

アースラブ酵素活性化処理法 固形有機物処理用資材

「堆肥化用母材」

アースラブは、“アミノ酸20種類”と“特異的金属イオン15種類”を含有する酵素活性作用補助剤を、オガ粉に特殊配合した堆肥化用資材です。
(日本国特許：第3656119号)

アースラブにより理想的な堆肥化処理を実現します！

- ✓ **高速分解** … 生ゴミの場合平均2週間
- ✓ **高減容率** … 生ゴミの場合平均99%
- ✓ **悪臭抑制**
- ✓ **母材循環利用** … 熟成後再度母材として利用可能
- ✓ **ローコスト**

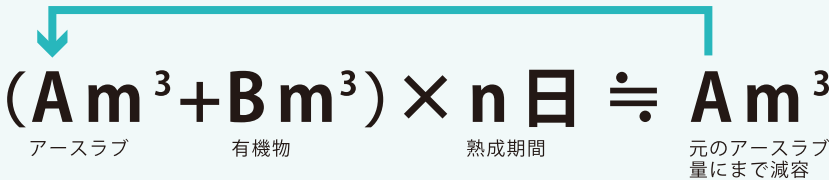
酵素活性化処理法とは？

アースラブに含まれる“**20種類のアミノ酸**”と“**15種類の特異的金属元素**”は、処理対象有機物を分解する微生物群の自然発生を促進し、又それら微生物群の酵素活性を最大限に引き上げる能力を持っています。

処理対象有機物をアースラブで発酵(通性嫌気状態)させ、**高効率で分解を促進し、大幅減容を行う**堆肥化の処理方法です。

処理概念

次の処理母材として循環利用



各種有機物に対応

- 厨芥ゴミ
- 食品加工残渣
- 家畜糞尿
- 剪定枝
- 脱水汚泥
- その他有機物

基本処理フロー図

※ 処理対象物によって各種条件設定が異なります。詳しくはお問合せ下さい。

生ゴミなどの有機物



必要に応じ粉碎

計量投入

混練機



水分調整 (65%程度)
攪拌 (15~30分間)
混練比率は、生ゴミの場合
アースラブ100：生ゴミ20

計量投入

アースラブ

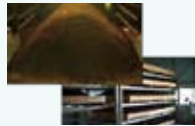


初回は新規アースラブを投入。
2回目以降は循環使用

堆肥利用

畝状に堆積し一定期間
放置 (1~2週間)
この間切返し不要

必要に応じ
異物除去



必要に応じ
異物除去

おが粉補充

総量が減ってしまった場合
や堆肥として搬出した場合

悪臭処理にも応用が可能

悪臭を含んだ空気をアースラブに送り込む事で脱臭します。

家畜敷き料としての利用が可能

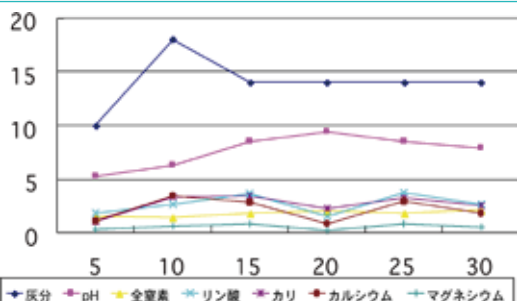
畜種にもよりますが、オガ粉がベースなので、敷き料としても使用できます。

通常のおが粉と比べ糞尿分解率が極めて高く、悪臭発生や水分過多を大幅に抑制でき、家畜の飼育面に貢献します。

別途、熟成させれば再度敷き料として再利用が可能です。

- 酵素活性作用補助剤を特殊配合したアースラブは、有機物の分解能力が極めて高く、生ゴミの場合は**平均2週間で分解を完了**します。
- 分解途中に**悪臭の発生は無く**、ハエなどの**虫の寄り付きもありません**。
- 2週間経過後の容積は元の母材量以下にまで減容し、**量が増えていくことはありません**。(生ゴミの場合)
- 分解に必要なエネルギーは30分間の機械攪拌時のみで**強制通気や強制加温、途中の切返し作業も不要**です。
- 分解を完了した母材は、次の有機物分解母材として循環利用できますので、極めて**ローコストな運営を実現**致します。
- 堆肥としては、窒素・リン酸・カリといった肥料成分は極微量となり**山の腐植質同等品**として使用して戴けます。

オカラ 30回 600日連続 分解テストの結果



生ゴミ 35回 490日連続 分解テストの結果

